

登録コード	E7282100	開講年度	2026			
授業科目	野外教育ゼミナール				担当教員	橋本 政晴
英文授業名	Outdoor Education Seminars				副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・3時限	対象学生
講義室	共通教育55講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	・大学で学ぶカリキュラムや履修について見通すことができる。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	・大学で学ぶカリキュラムや履修について見通すことができる。
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、キャリア					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	①教育学部生としてこれから学んでいくための基礎となる資料収集・情報処理・レポート作成等の基本的な能力を獲得するためのガイダンスを行う。 ②教員と学生、学生間が互いに理解を深め合いながら、保健体育・野外教育の専門性に関わる基礎的な知識・技能について学ぶ。 ③コンピュータの利用に関する基礎的な方法について学び、自己の学習方針についてポートフォリオを作成しながら構築していく。					
(5)授業計画	複数の教員によるオムニバス形式で実施する。 第1回：ガイダンス、履修指導（大木雄太） 第2回：図書館ガイダンス（結城匡啓） 第3回：こころの健康・大学生生活のリスク対策（大木雄太） 第4回：情報セキュリティガイダンス（結城匡啓） 第5回：学習計画のポートフォリオ作成、新入生調査の実施（大木雄太） 第6回：新歓キャンプ（校外実習：予定）（全教員） 第7回：新歓キャンプ（校外実習：予定）（全教員） 第8回：専門領域に関する演習①—スポーツ心理学・陸上競技—（大木雄太） 第9回：専門領域に関する演習②—体育科教育学・ソフトボール—（藤田郁郎） 第10回：専門領域に関する演習③—学校保健学・バスケットボール—（友川幸） 第11回：専門領域に関する演習④—運動学・器械運動—（渡辺敏明） 第12回：専門領域に関する演習⑤—体育科教育学・パドミント—（岩田靖） 第13回：専門領域に関する演習⑥—野外教育・バレーボール—（瀧直也） 第14回：専門領域に関する演習⑦—スポーツ社会学・サッカー—（橋本政晴） 第15回：専門領域に関する演習⑧—バイオメカニクス・冬季スポーツ—（結城匡啓） 定期試験：まとめ、最終レポート作成、授業アンケートの実施					
(6)成績評価の方法	①授業の到達目標「教職に就くことを想定した4年間の学びの道筋を描くことができる」の到達度を測る最終レポート 50% ②授業の到達目標「保健体育・野外教育に関連する学問領域について、専門的な知識・技能を習得することができる」の到達度を測る各授業での小レポートおよび参加態度 50% 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可					
(7)成績評価の基準	<最終レポート> i) 本授業において学んだことや印象に残ったことが具体的に記載されているか、ii) その理由が明記されているか、iii) 今後学びたいことが明確に記されているか、iv) 規定された分量（用紙の8割以上）の記述がなされているか、の4つの項目に関して評価する。 <各授業での小レポートおよび参加態度> i) 授業内で発言や質問がみられるか、ii) グループメンバーや教員に自ら積極的なコミュニケーションを図ろうとしているか、iii) リーダーシップを発揮しているか、iv) 各回の授業で学んだことが明確に記述されているか、の4項目に関して評価する。 i) からiv) の4項目を満たしていれば「かなり上にある」、3項目までできていれば「やや上にある」、2項目までできていれば「合格水準にある」。					
(8)事前事後学習の内容	・次週の内容について事前学習を行うこと。 ・配布された資料等に基づき、事後学習を行うこと。 この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。					
(9)履修上の注意	1. 必ず1年次に履修すること。 2. 校外実習には必ず出席すること。 3. 教員および学生と積極的なコミュニケーションを図ること。 4. 体育館等で行う場合があるため、体育館シューズ等の持ち物や場所を毎回必ず確認すること。					

(10)質問，相談への対応及び連絡先	メールにて受け付ける．教育学部／橋本【hashimo@shinshu-u.ac.jp】まで．
【教科書】	指定しない． 授業のテーマに関わって適宜資料を配布する．
【参考文献】	特になし．